



ŌMIYA NEWS



No.54

2023年10月2日

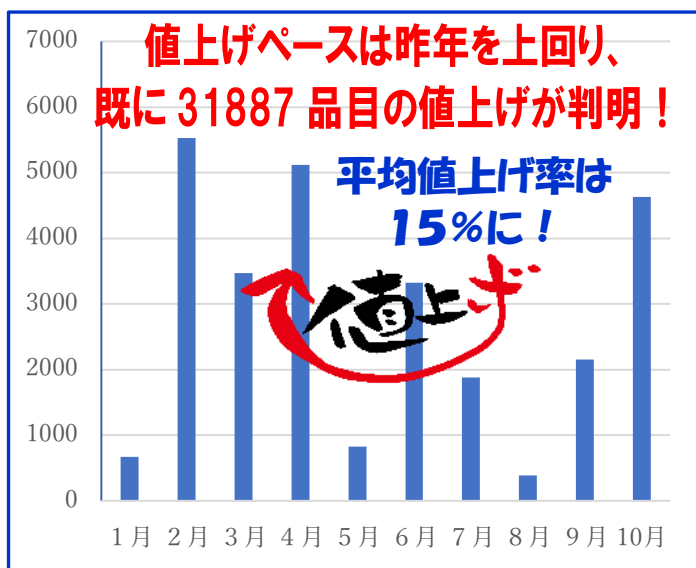
JR 東労組大宮地本

この秋も値上げが続き、家計負担はさらに増大!

安心して働き、組合員と家族の生活を守り抜くために、年末手当満額獲得のたたかいを創り出そう!!

10月は食品4634品目が値上げ!

今年の食品値上げ品目数～



今年の値上げは既に3万品目を突破!

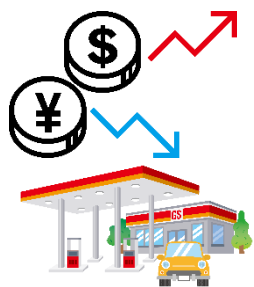
～主な食品の値上げ動向(分野別)～

	値上げ品目数	1回当たり 値上率平均
加工食品	11836	14%
調味料	7914	8%
酒類・飲料	6022	9%
菓子	2223	7%
乳製品	1366	7%
原材料	863	10%



今年の食品値上げは昨年を上回るペースで進み、既に31887品目の値上げが判明し、平均値上げ率は15%に達しています。(値上げ予定分を含む)
値上げ要因としては原材料費や物流コスト・光熱費の増加があり、10月の値上げは酒類・飲料が年内最多となり、加工食品や菓子類等は再値上げも行われています。(帝国データバンクの調査より引用)

食品以外でも値上げが相次ぎ、家計負担はますます増大する見込みです!



家計負担はこの2年で
約20万円も増加!!



さらに食品以外でも、円安や原油相場の影響でエネルギーや家庭用耐久財、各種サービス等幅広い品目で値上げが進み、1ドル=145円の場合、家計負担は昨年度比で8.8万円、直近2年間の比較では約20万円も増加するとの試算もあります。

(みずほリサーチ&テクノロジーズの試算)

賃上げを実現しなければ私たちの生活実感は厳しくなる一方です!!
年末手当獲得のたたかいに向けて全職場から議論を創り出そう!!